

科目名	財務会計論 Financial Accounting		必修	2 単位
学期・曜日・時限	春・月・3 限	春・月・5 限	-	-
担当教員名	金 紅花			
<p><講義の概要と目的></p> <p>会計はビジネスにとって、最も基本的な素養であり言語とも言われている。 この言語を学ぶためには会計思考力を活性化するトレーニングが必要であり、会計の言葉を使うために財務会計な基本的な考え方を理解しなければならない。</p> <p>本講義は、細切れの単なる知識ではなく、会計を巡る広範的な世界を体系的にかつ実践的に理解し使いこなすことであり、会計情報が企業にとってどのようなことを語り、また語れないかを理解することを目的としている。</p>				
<p><講義計画></p> <p>1 週目 : ガイダンスとプレースメントテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : プレースメントテスト (レベル判定試験) を実施 <p>2 週目 : 企業会計と会計の基本原則</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 企業が営む主要な活動 (企業の設立と資金調達、仕入・生産・販売活動、設備投資・研究開発、資金の管理・運用、国際活動等) に焦点を当てて、その結果が会計情報へと集約されていく過程を説明。会計の2つの機能 (利害調整と情報提供) と会計基本原則について説明。 <p>3 週目 : 会計記録と会計システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 勘定、元帳、仕訳帳、決算について説明 <p>4 週目 : 収益と費用の測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 収益、費用の定義および認識基準等について説明 <p>5 週目 : 棚卸資産と売上原価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 棚卸資産評価、製品原価、期間原価、売上原価の算定について説明 <p>6 週目 : 損益計算書 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 費用収益対応の原則について説明 <p>7 週目 : 損益計算書 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 設例による損益計算書の解説・作成 <p>8 週目 : 貸借対照表 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 貸借対照表の全体像および資産、負債、純資産の認識・測定・評価について説明 <p>9 週目 : 固定資産と減価償却</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 固定資産取得時の処理、減価償却方法、減価償却費の処理、有形固定資産の売却、無形固定資産について説明 <p>10 週目 : 負債及び純資産の部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 運転資本、剰余金、配当、分配の処理について説明 <p>11 週目 : 貸借対照表 (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : 設例による貸借対照表の解説・作成 <p>12 週目 : キャッシュフロー計算書 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点 : キャッシュフロー計算書の意義とフレームワークについて説明 				

13 週目：キャッシュフロー計算書(2)

- ・要点：設例によるキャッシュフロー計算書の解説

14 週目：キャッシュフロー計算書(3)

- ・要点：キャッシュフロー計算書の作成・解説

15 週目：講義全体のまとめ

- ・要点：講義全体のまとめ

16 週目：期末試験

<講義の進め方>

各回のテーマに関する基本概念について解説するとともに、理解度の確認ためホームワークを実施する。授業の際は、電卓を持参すること。

<教科書及び教材>

- ・教員が各回講義資料を作成し、配付する。

<参考書>

- ・「財務会計・入門 ―企業活動を描き出す会計情報とその活用法― (最新版)」 桜井久勝、須田一幸著、有斐閣アルマ
- ・「これから学ぶ会计学 (単行本)」 浦崎直浩、中央経済社
- ・「みんなが欲しかった 簿記の教科書 日商 3 級 商業簿記 (最新版)」、滝澤ななみ、TAC 出版
- ・「みんなが欲しかった 簿記の問題集 日商 3 級 商業簿記 (最新版)」、滝澤ななみ、TAC 出版
- ・「みんなが欲しかった 簿記の教科書 日商 2 級 商業簿記 (最新版)」、滝澤ななみ、TAC 出版
- ・「みんなが欲しかった 簿記の問題集 日商 2 級 商業簿記 (最新版)」、滝澤ななみ、TAC 出版
- ・「新・現代会計入門 (単行本)」 伊藤邦雄、日本経済新聞出版社
- ・「財務会計講義 (最新版)」 桜井久勝著、中央経済社
- ・「テキスト アンソニー会计学」、ロバート・アンソニー、レスリー・ブライトナー著 (西山茂監訳)、東洋経済新報社

<成績評価方法>

講義の初回に全員にプレースメントテスト (レベル判定試験) を実施する。必ず出席のこと。

①初回のプレースメントテストで、80 点以上の試験結果者：

出席および、期末試験は免除するが、実践力を養うことができるので出席することが望ましい。ただし、レポートの提出 (後日対象者のみに指示) を求める。成績評価はプレースメントテスト (80 点) とレポート (20 点) で行う。

②初回のプレースメントテストで、80 点未満の試験結果者：

出席を必須とする。欠席 6 回以上は成績評価しない。

評点 (100 点) = 期末試験 (50 点) + ホームワーク (30 点) + 議論への参加 (20 点)

<履修条件> 特になし。健全な懐疑心と素直な心が肝要。

<DVD による視聴> 可

<オフィスアワー> 月曜 4 限 (事前に必ず連絡すること)

<その他> 講義計画は、状況により変更することがある。